

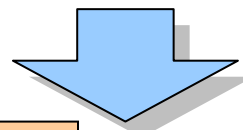
# 大阪府における依存症対策事業

～相談・治療・回復支援について途切れない体制を整備する取組～

資料 1

## 現状と課題

- ◆アルコール、薬物、ギャンブル等の各種依存症は、適切な治療と支援により、回復が十分可能な疾患であるが、否認という依存症の特性や病気の理解の不足などにより治療になかなかむすびつかないという問題がある。
- ◆依存症の相談、治療を担う社会資源が少ないことや、治療や支援に関わる機関の相互連携体制が不足している。



## 対策の柱

- ① 依存症に関する正しい知識の普及啓発
- ② 必要な医療、相談が受けられるための情報発信強化、医療機関・相談窓口の増加
- ③ 専門的な知識をもつ人材の育成
- ④ 回復のための専門プログラムの普及
- ⑤ 司法・医療・行政・自助グループ等によるネットワークの強化

### 【アルコール】

- ◆アルコール健康障がい対策推進計画を策定（平成 29 年 9 月）

### 【薬物】

- ◆専門プログラム（ぼちぼち）の普及

### 【ギャンブル】

- ◆専門プログラム（GAMP）の普及

## 行政

### こころの健康総合センター

【依存症対策における行政の中核機関】

【依存症相談拠点支援センター】

- 依存症専門相談
- 家族教室
- 広報・啓発活動
- 情報収集・情報発信
- 事例の蓄積による調査・研究
- 事例検討会・研修会の開催
- 依存症関連機関連携会議（事務局）
- 大阪アディクションセンター（事務局）

## 保健所

【地域における第一線の相談窓口】  
【依存症相談拠点】

- 一般精神保健相談・訪問
- 地域のネットワーク会議
- 地域住民への普及啓発
- 地域の相談窓口職員への基礎研修

## 薬務課

【薬物乱用防止の啓発】

- 薬物乱用防止PR
- ポスター等による啓発

## 庁内各課 府警本部

大阪府依存症対策庁内連携会議への参加

## 医療

### 大阪精神医療センター（治療拠点機関）

大阪府の基幹精神科病院として医療サービスを提供

当事者専門プログラム事業、医療機関職員研修

#### 【専門治療（プログラム）・対応困難事例への対応】

- ◆ 専門プログラムのモデル事業の継続実施・普及
  - ・ 医療的なバックアップ体制
  - ・ 医療的なコーディネート
- ◆ 医療機関向けの研修

- ・ 専門研修
- ・ 専門的な助言
- ・ 専門プログラム活用時のフォローアップ

精神科医療機関

#### ・ 依存症専門医療機関

「アルコール健康障がい」「薬物依存症」「ギャンブル等依存症」に、入院及び外来により専門的に取り組む医療機関

#### ・ 依存症治療拠点機関

大阪府における依存症の治療拠点となる医療機関

- ・ H29 年 9 月から選定開始。
- ・ H30 年 2 月末時点で、政令市含め府内で 5 医療機関を専門医療機関に選定

## 司法・回復施設・当事者団体

各分野における依存症患者支援

- ・ 中核市保健所
- ・ 大阪市こころの健康センター
- ・ 堺市こころの健康センター
- ・ 大阪クレサラ・貧困被害をなくす会（大阪いちょうの会）
- ・ 大阪府薬剤師会
- ・ 大阪ダルク ・ 大阪マック
- ・ 大阪府断酒会 ・ 断酒会家族会
- ・ NA ・ AA ・ GA
- ・ ナラノン ・ アラノン ・ ギャマノン
- ・ 家族の回復ステップ 12
- ・ 大阪弁護士会 ・ 大阪司法書士会
- ・ 近畿厚生局麻薬取締部
- ・ 大阪保護観察所 ・ 大阪刑務所